



製品安全データシート (MSDS)

作成日：2002年12月25日
改訂日：2011年 2月10日

1. 製品及び会社情報

製品名 : スミチューブ F (Z)
会社名 : 住友電工ファインポリマー株式会社
住所 : 大阪府泉南郡熊取町朝代西1丁目950
電話番号 : 072-452-7192
担当部署 : 照射製品技術部
緊急連絡先 : 同上

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 物理的・化学危険性 ・該当しない。
健康に対する有害性 ・該当しない。
環境に対する有害性 ・該当しない。
有害性 : 過剰に加熱もしくは燃焼した場合には、人体に有害なガスが発生する可能性があるが、通常の使用、加工、取り扱いをされる限りにおいては、安定であり安全である。
危険性 : 本製品は自消性を有しているが、連続的に火気その他火源となる恐れのあるものに接触させると燃焼する可能性がある。通常の取り扱いでは危険性はないが、加熱時の火傷に注意。
環境影響 : 該当しない。

3. 組成、成分情報

単一製品、混合物の区別 : 混合物
一般名 : 熱収縮チューブ
主な成分 : 電子線架橋ポリオレフィン系混合物

4. 応急措置

吸入した場合 : 該当しない。
皮膚に付着した場合 : ゆっくりとはがし、付着した箇所を清浄な水で十分洗い流す。
目に入った場合 : 眼球に傷をつける可能性もあるので清浄な水で十分洗い流す。
飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出し、清浄な水で十分洗い流し、医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 大量の水、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

掃き取り、回収または廃棄する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 特に法的規制はなく、通常の取り扱いでよいが、加熱収縮時には、火傷に注意し、加工時に発生する蒸気、ガスは、眼および呼吸器系などに影響を与える可能性があるため、暴露吸入を避ける。また、適切な局所排気装置を設ける。
保管 : 雨、風、日光に晒されない風通りの良い屋内で、50℃以下の常温で保存する。
保管場所では火気を使用しない。

8. 暴露防止及び保護措置

暴露防止装置 : 該当しない。
保護装置 : 加熱収縮時に、火傷しないように適切な保護装置（手袋など）。



製品安全データシート (MSDS)

製品名 : スミチューブ F (Z)

改訂日 : 2011年 2月10日

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 : チューブ

色 : 黒、白、茶、赤、橙、黄、緑、青、紫、灰

臭い : 極わずかな樹脂特有の臭い

融点 : ベース樹脂の融点は約90℃であるが、架橋させている為、90℃以上に加熱しても溶融しない。

引火点 : 300℃以上

発火点 : 350℃以上

比重 : 約1.4

溶解度 : 0.01%以下

10. 安定性及び反応性

発火性 : 自然発火性なし。

可燃性 : 自己消化性あり。

自己反応性・爆発性 : なし。

酸化性 : 知見なし。

避けるべき条件 : 火災の危険性があるため、加熱収縮時、発火点または引火点以上に温度を上げない。

避けるべき材料 : 一般的にポリオレフィン系材料を溶融させる有機溶剤。

11. 有害性情報

刺激性 : 常態において、刺激性なし。ただし、加熱収縮時に触れると、火傷の危険性がある。

急性毒性 : 知見なし。

慢性毒性 : 知見なし。

発ガン性 : 知見なし。

変異原性 : 知見なし。

12. 環境影響情報

移動性 : 知見なし。

残留性／分解性 : 知見なし。

生体蓄積性 : 知見なし。

13. 廃棄上の注意

通常のプラスチック製品と同様の方法で廃棄する。

埋め立てる時は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。

14. 輸送上の注意

梱包が破れないように、水ぬれや乱暴な取り扱いを避ける。

50℃以下の常温で運送し、多湿常態は避ける。

火気厳禁

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない。

16. その他の情報

弊社製品は医療用途の生命、身体に（直接）係わる用途を予定して、開発・製造されたものではありません。医療用途へのご使用を検討される際は、必ずお客様ご自身にて事前にテストを行い、該用途に使用することの安全性をご確認の上、お客様の責任の元でご使用下さい。

お願い

- ・本安全データシートに記載の情報は当社所有の情報によるものですが、当社は本情報の正確性及び本情報を利用することによって生じた結果に関しては、一切責任を負うものではありません。又、本情報は当社製品にのみ適用されるもので、他のいかなる代用品も適用されません。
- ・注意事項は、通常の取扱いを対象としたものです。本製品の取扱いの適正に関する決定は、使用者の責任において行って下さい。

以 上